



## 「全国学力・学習状況調査」及び「標準学力調査」を実施しました

小学6年生を対象にした「全国学力・学習状況調査」が4月17日（木）、全国一斉に行われました。今年の実施教科は国語・算数・理科で、5年生までに十分に身に付け、活用できるようにしておくべきと考えられる内容や、知識と活用を一体的に問う内容が出題されました。

また、3～5年生は前の学年までの学習内容がどれだけ定着しているか、どこまで到達しているかを調査する標準学力調査を行いました。いずれの調査も、子どもたちの学習状況を把握・分析し、教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てることを目的に行われています。

大用小学校では、早速、教員全員で全国学力・学習状況調査の自校採点を行いました。正答率や誤答の状況から「正答率が高かったのは、どのような取り組みが効果的だったのか」また、「なぜ間違えてしまったのか」などの振り返りを行い、今後の授業方法の改善や基礎タイムの充実に向けて取り組みをしていきます。

今回の調査結果が返却されるのは、いずれも7月頃の予定です。届きましたら、お知らせいたします。

## 体力テストに向けてボール投げを強化する！



昨年度実施した体力テストを分析してみると、全校としては握力、立ち幅跳び、ボール投げに課題が見られました。特に、ボール投げは毎年課題となっています。日頃の遊びや運動の中で「投げる」動きが少ないことが原因の1つとして考えられます。

この日の3～6年生の体育の授業では、前年度の記録を参考に、3チームに分かれて練習をしました。15m以上を投げたチームは、「スカットボーイ」を使いました。この道具は、羽がついているので、自然と真っすぐ投げる動作が身につきます。勢いよく投げるとヒューヒューと音が鳴るので、子どもたちの意欲も高まります。遠くへ飛ばし、よい音が鳴ると嬉しそうに何度も何度も練習していました。

### 落ち着いて学習ができています！

新年度が始まって約2週間、各クラスともに落ち着いて、そして意欲的に学習ができています。四万十市内の小中学校では、「人の話を静かに聴く」を重点目標の1つとして取り組んでいます。大用小学校では、これに加えて『心をつなぐ5つのやくそく』も大切にしています。

**4月19日(土)は14時から授業参観です。**  
よろしくお祈りします。

今年度初めてのクラブ活動でした。児童会が中心になり、「めあて」や年間計画について話し合いました。みんなで協力して楽しいクラブ活動にすることを確認しました。年間計画では、バスケットボール、野球、サッカー、キックベースボール、水泳、スライムづくり、プラ板づくりが意見として出ました。楽しい活動になるといいですね。



▲4月17日(木)クラブ活動  
年間計画についての話し合い

この日は「入学・進級お祝い」献立でした。星のコロッケ、ちらしずし、クレープなど子どもたちが喜ぶメニューでした。



▲4月16日(水)みんなでおいしくいただきます！  
1・2年生教室